

## －短期プロ農家養成コースで農業にチャレンジ－

農業を開始しようとする都市住民の方、農業技術を習得しようとする兼業農家の方を、大阪農業の新たな担い手として育成するため、農業大学校が約100年間の学生指導のノウハウを活かし、栽培ほ場での実習、研修を実施します。

本コースは大阪府「準農家制度」登録要件の「都道府県その他の農業に関する研修教育施設における概ね3ヶ月以上の研修」にあたります。

なお、短期プロ農家養成コースは、農業次世代人材投資資金の対象にはなりません。

### 1 短期プロ農家養成コース

#### (1) 集中コース（野菜部門、果樹部門）

- ・プロ農家を目指す方を対象に研修を実施します。

<内容>

研修名	内 容	開催日	募集人数
集中コース (野菜部門)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・果菜類（トマト、きゅうり、なす）</li> <li>・葉菜類、根菜類（キャベツ、だいこん）</li> <li>・軟弱野菜（こまつな、ほうれんそう）</li> <li>・なにわの伝統野菜（天王寺かぶ、田辺大根）等の栽培講習及び実習</li> </ul>	開講式：5月12日（火） 令和2年5月 ～令和3年3月 40回程度 原則毎週火曜日 午前10時～午後4時	10名
集中コース (果樹部門)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ぶどう、みかん等の栽培講習及び実習</li> </ul>	開講式：5月7日（木） 令和2年5月 ～令和3年3月 20回程度 原則木曜日（月2回程度） 午前10時～午後4時	8名

#### <受講資格>

令和2年4月1日現在、年齢が68歳以下の方で、研修終了後、本府において農業（家庭菜園は除く）に従事する見込みのある方（農地所有の有無は問いません）

#### <経費>

受講料 野菜部門 20,000円  
果樹部門 10,000円

- ①受講料は全額前納とし、納入後は返金しません。
- ②受講料には資料代、実習教材費が含まれます。この他、交通費、保険代等研修にかかる実費は研修生の負担になります。
- ③受講料の振り込み方法は、合格通知に同封して送付いたします。

### 2 申込方法等

- (1) 申込先：地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所 農業大学校 あて  
〒583-0862 羽曳野市尺度442  
電話 072-979-7032 Fax 072-979-7077  
メール nodai@mbox.kannousuiken-osaka.or.jp

- (2) 申込方法：所定の受講申込書に必要事項を記入の上、郵送（84円分の切手を貼付した返信用封筒を同封）、またはFAXもしくはメール（申込書をファイルで添付）にて、

農業大学校まで申し込んでください。

※FAXで申し込み頂いた方は、念のため電話で申し込みの確認をお願いします。

(3) 募集期間：令和2年3月16日(月)～4月6日(月) 必着

- ①申し込みが定員を超えた場合には、受講申込書の内容により選考を行います。なお、一世帯、1法人から複数名のお申し込みをされた場合、申込者の中からお一人の受講とさせて頂く場合がございます。
- ②申し込み結果については、4月13日(月)を目途に受講の可否にかかわらず全申込者へ、申し込みと同じ方法(FAXにはFAXで、メールにはメール)で通知します。
- ③4月17日(金)を過ぎても通知が無い場合は、農業大学校へご連絡ください。

※大阪府立環境農林水産総合研究所農業大学校のホームページの「お知らせ」

<http://www.kannousuiken-osaka.or.jp/noudai/index.html>でも案内する予定です。

(4) 修了証の交付

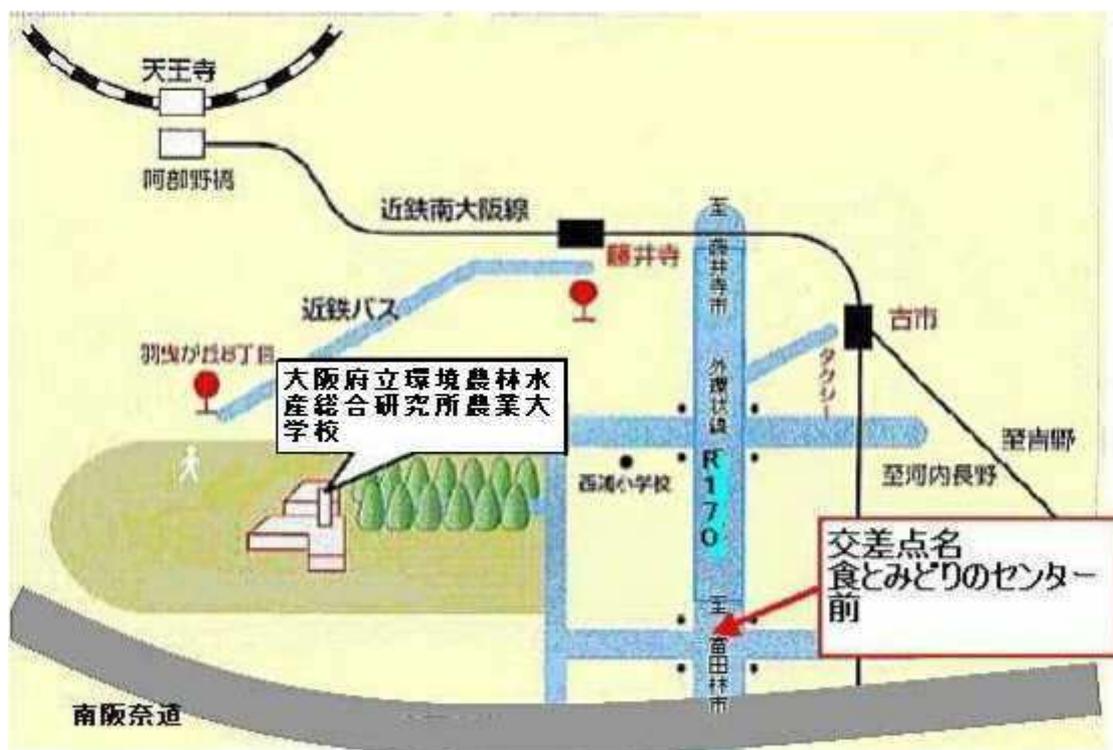
講義、実習日数の2/3以上の出席をもって修了とし、修了証書を交付します。

(電車・バスの利用)

近鉄南大阪線阿部野橋駅より乗車し藤井寺駅下車、駅前より近鉄バス(循環 羽曳が丘西三丁目～八丁目)に乗車し、羽曳が丘八丁目で下車。南へ徒歩6分。

(電車・タクシー利用)

近鉄南大阪線阿部野橋駅より乗車し古市駅下車、タクシーで約10分または、徒歩約30分。



▲ 地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所 農業大学校所在地図

お問い合わせ先

大阪府立環境農林水産総合研究所農業大学校

担当：辻野、谷

〒583-0862 羽曳野市尺度442

Tel 072-979-7032

Fax 072-979-7077